

## リハビリテーションを考える議員連盟総会が開催されました



昨年 11 月 29 日、「リハビリテーションを考える議員連盟」第 3 回総会が衆議院議員会館にて開催されました。総会には参加議員をはじめリハビリテーション専門職三団体会長並びに多くの会員が出席し、以下 2 点の議題について意見交換がなされました。

- ① 理学療法士及び作業療法士法（第百三十七号）の改定
- ② 厚生労働省医政局にリハビリテーション課の新設

総会の冒頭、私から、「初めて自民党から業界代表参議院議員として当選させていただいた。この流れを受け、ますます本議員連盟が活発に活動し、リハビリテーション職に係る課題解決に向けて、具体的な議論が深まることが期待される」旨、挨拶をさせていただきました。

また、丹羽会長からは「リハビリテーションの社会的な評価や需要が高まっていく中で、リハビリテーション専門職がより

効率よく、効果的に働いていくための仕組みづくりのため活動していきたい」とのご挨拶があり、その後、意見交換を受けて半田会長から「社会的な要求に耐えうる人材育成についても検討する必要がある」との発言がありました。

「リハビリテーションを考える議員連盟」は、我が国におけるリハビリテーションのあり方を考えることを目的として、平成 25 年 11 月、都道府県理学療法士会から推薦された自民党所属衆議院議員が集まって発足したものです。現在、参加議員数は 90 名に達しました。総会の活発な議論からも、リハビリテーション専門職に関わる課題に対する、国会議員の関心の高まりを感じることができました。

### 議員連盟とは？

「議員連盟」（以下：議連）とは、例えば、国会議員版のサークル活動のようなものです。ある特定のテーマについて、関心のある有志の議員が集まり、勉強会を重ねます。議連には、党派を超えた超党派のものも、党内議員にメンバーを限っているものもあります。議連は時に国の政策に関わる大きな力を持ちます。議連でまとめられた法案が、国会に提出され、成立することも多くあります。

## 「ふるさと対話集会」を開催しました

埼玉県朝霞市、岩手県滝沢市にて「ふるさと対話集会」を開催しました。埼玉県では豊田真由子衆議院議員に講師としてお越しいただきました。初め緊張した面持ちだった参加者も終わる頃にはすっかり打ち解け、活発な意見交換をすることが出来ました。



埼玉県（12月10日開催）

岩手県での集会には鈴木俊一衆議院議員に岩手県（12月4日開催）お越しいただき、地方創生という観点から鈴木代議士の熱い想いをダイレクトに伺う貴重な機会となりました。後半は参加者から年金や介護保険など社会保障に関する質問や意見などが多く出されました。

「ふるさと対話集会」は参加者と国会議員が膝をつき合わせて議論をする場です。今年も全国各地で開催をしていきたいと思いますので、皆さまのお近くで開催される際は是非ご参加ください！

### ふるさと対話集会とは？

「ふるさと対話集会」とは、自民党所属国会議員が国民の意見や考えを伺うことを目的に、自民党が実施している「座談会・ミニ集会」です。少人数の参加者が、政策要望や社会的な関心事など、さまざまなテーマについて国会議員と忌憚なく意見を交わすことを目的とした集会です。



# 国会見学に お越しく下さい。

小川かつみ国会事務所では、随時国会見学をご案内しています。お気軽にお問合せ、申込み下さい。

〈連絡先〉03-6550-0405

参議院議員 小川克巳事務所（自由民主党 参議院比例区）

【国会事務所】 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館405号室  
〒100-8962 TEL:03-6550-0405 FAX:03-6551-0405

ホームページ <http://ogaewa-katsumi.com/> Facebook <http://www.facebook.com/ogawakatsu3/>



ホームページ



Facebook



## 通常国会が開会しました

昨年は皆様と力を合わせて、ひときわ暑い夏を乗り切ったの  
当選を勝ち取りました。7月26日の任期開始後、9月26日  
に招集された臨時国会では、年金改革関連二法（年金水準確保  
法・受給資格期間短縮法）、環太平洋パートナーシップ協定  
（TPP）、そして会期末間際には総合型リゾート法（IR法）など、  
多くの重要法案が審議され成立しました。当初は11月30日  
までの66日間を会期として開催された第192回国会でしたが、  
二度の会期延長により17日間延びて12月17日に閉会しまし  
ました。

この間、TPP特別委員会が設置され、私も応援のため頻繁  
に当該委員会に参加させて頂きました。私が所属する厚生労働  
委員会の主たるテーマは、将来世代の年金水準を確保すること、  
また無年金者などを救済することを主眼とした年金改革法案で  
あり、私も委員会において二度質問に立たせて頂きました。

多くの国家的政策課題があるなかで、私は、大きく医療、保健、  
福祉を中心とする社会保障制度に関して、国民目線から取り組  
む機会を与えて頂いています。組織また職域代表として、また  
国民の代表として、常に国民、特に病める人々、障がいをお持ち  
の方々、高齢者、そして子どもを如何に守り抜くのか、そして  
その過程で理学療法士などの専門職が、精力的に役割を果た  
すことが出来るようにするためにはどうしたら良いのか、今年  
もひたすら探究し、政策提案に結びつけたいと考えています。

### 第192回国会結果

- ・第二次補正予算（28兆円規模）
- ・年金改革関連二法
- ・TPP協定及び関連法
- ・IR推進法
- ・部落差別解消推進法
- ・ストーカー規制法
- ・消費税再延期法
- ・外国人技能実習法
- ・道路運送法
- ・鉄道建設整備支援機構法
- ・割賦販売法 その他



### 参議院厚労委員会にて質問に立ちました

昨年の臨時国会にて、11月17日及び12月6日の2回、参議院厚生労働委員会  
にて質問に立ちました。1回目は、地域包括ケアシステム構築に向けた医療専門職  
の人財育成についての見解を、塩崎大臣他政府へお聞きしました。2回目は、公的  
年金改革法案の審議でした。年金改革法案の必要性及び課題点について質問を  
しました。質問の様子は下記のURLで見ることができます。是非ご覧ください。

参議院インターネット審議中継

<http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>



### 「小川かつみ君のさらなる活躍を期待する会」が開催されました

昨年10月21日、日本理学療法士連盟中央役員研修会に引き続き、TKP品川  
カンファレンスセンターにて「小川かつみ君のさらなる活躍を期待する会」が  
催されました。日頃より理学療法士へご支援をいただいております稲田朋美防衛  
大臣、田村憲久前厚労大臣、山口泰明自民党組織運動本部長、田野瀬太道  
りハ議連事務局局長他多数の国会議員の方々及び、日本作業療法士連盟杉原素子  
会長他、多くのご来賓にお越しいただきました。また、全国から多数の理学療法士や企業の皆さまにもご参加いただき、  
盛会となりましたことに心より御礼申し上げます。

支えてくださる皆様の期待に応えるべく、お寄せいただいた声をしっかりと受け止めてこれからの議員活動に邁進してまいります。

